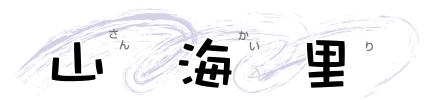
まちの話題



夢実現のために 福井ふるさと大使 21世紀塾 土田ヒロミさん来町



2月19日、写真家の土田ヒロミさん(大門区出身)が 今庄小学校を訪れ、5、6年生50名を対象に「立身につい て」と題し特別授業を行いました。

これは、子どもたちに将来への希望やふるさとに対する 誇りを持ってもらおうと"福井ふるさと21世紀塾"の一 環で開かれたものです。

土田さんは、会社員から写真家に転身した体験や数々の 作品を紹介しながら「夢を実現させるためには、自分で個 性を作りあげていくことが大切しと話し、児童らは真剣な 表情で聞き入っていました。

異国の文化で親睦深め

国際交流フェスティバル

3月8日、国際交流フェスティバルが河野総合事務所 で開かれ、町内在住の中国、フィリピン、ペルー、ブラ ジル人や町民約40人が参加しました。参加者らは北前 船主の館右近家や西洋館を見学した後、昼食会で新鮮な ブリの刺身やアラ汁など海の幸を堪能。レクリエーショ ンでは日本のジャンケンゲームが紹介されました。また、 フィリピンのマンボーダンスが披露され、参加者らはリ ズミカルに踊り、身近なところからの国際交流でお互い の文化の理解と親睦を深めました。



みんなで創る活力のあるまち

南越前町まちづくり大会

第4回南越前町まちづくり大会が、3月15日、南条文化 会館で開かれました。この大会は、町の住み良さを実感でき る豊かなふるさとづくりを学び、より一層まちづくり活動を 発展させていこうと開かれ、約320人が参加しました。川 野町長が「地域資源、伝統文化を活かした創意と工夫による まちづくり活動が推進されることを期待します」とあいさつ。

まちづくり実践発表では、今庄壮年会、わきあいあい、甲 楽城青年団の3団体が地域に密着した活動を発表し、参加



者の関心を集めていま した。また、「自分ら しく生きる |を演題に、 関西を中心に活躍する ニューハーフ梶浦梶子 さんによる講演会も開 かれました。

一緒に体操、家族のふれあい

ひろみちお兄さんの親子体操教室

3月8日、南条文化会館でひろみちお兄 さんの親子体操教室が開かれ、約220人 が参加しました。教室では、大人が人間ブ ランコとなり子どもを左右に振り動かした り、忍者ごっこをしたりと、遊び道具が無 くても家族で楽しめる手軽な体操が紹介さ れました。また、ひろみちお兄さんの子ど もをひきつける楽しいトークも満載で、子

どもも大 人も大喜 び。会場 は、笑い 声でいっ ぱいにな りました。

